

福井市土木設計業務等 管理資料作成要領

令和3年4月

福 井 市

目 次

1 . 福井市土木設計業務等主要提出書類の様式一覧表	1 - 1 ~ 4
2 . 業務計画書（測量業務）	2 - 1 ~ 9
3 . 業務計画書（地質調査）	3 - 1 ~ 9
4 . 業務計画書（土木設計業務等）	4 - 1 ~ 9
5 . 福井市土木設計業務等主要提出書類様式集	5 - 1 ~ 57

1 福井市土木設計業務等主要提出書類の様式一覧表

約款：福井市土木設計業務等委託契約約款

測仕：福井市測量業務共通仕様書

地仕：福井市地質調査業務共通仕様書

設仕：福井市土木設計業務等共通仕様書

様式 番号	様式名	作成別	宛 名	提出時期 又は提出期限	提出根拠	測 量	地 質	設 計	ペー ジ
	(契約関係様式)								
委契1	〔廃止〕								
委契2	業務工程表	受注者	発注者	契約後7日以内 業務委託料50万円 以上	約款第3条第1項				5-1
委契2	変更業務工程表	受注者	発注者	履行期間又は設計 図書が変更された 場合	約款第3条第3項				5-1
任意	業務工程表修正請求書	発注者	受注者		約款第3条第2項				-
任意	業務委託料の変更に伴う契 約の保証の額の変更につい て(請求)	発注者 受注者	受注者 発注者	業務委託料が変更 された場合	約款第4条第4項				-
任意	債権譲渡申請書	受注者	発注者		約款第5条第1項				-
任意	債権譲渡承諾書	発注者	受注者		約款第5条第1項				-
任意	工事目的物等の譲渡、貸与、 抵当権、担保の申請書	受注者	発注者		約款第5条第2項				-
任意	工事目的物等の譲渡、貸与、 抵当権、担保の承諾書	発注者	受注者		約款第5条第2項				-
任意	著作物に該当する成果物の 氏名変更願	発注者	受注者		約款第6条第2項				-
任意	成果物使用承諾願	受注者	発注者		約款第6条第4項				-
任意	成果物使用承諾書	発注者	受注者		約款第6条第4項				-
任意	成果物作成に当るプログラ ム等の利用承諾願	発注者	受注者		約款第6条第5項				-
委契3	委任・下請負(変更)承諾 願	受注者	発注者	委任・下請負を契約 しようとするとき	約款第7条第3項				5-2
委契4	委任・下請負について(請 求)	発注者	受注者	委任・下請負をして いたとき	約款第7条第4項				5-3
委契5	監督職員の定めについて (通知)	発注者	受注者	監督職員を置いた とき	約款第9条第1項				5-4
委契6	管理技術者選定通知書	受注者	発注者	契約締結時	約款第10条第1項				5-5
委契7	照査技術者選定通知書	受注者	発注者	契約締結時	約款第11条第1項				5-6
委契8	経歴書	受注者	発注者	〃					5-7
委契9	管理技術者等変更通知書	受注者	発注者	変更発生後速やか に	約款第10条第1項 約款第11条第1項				5-8
委契10	管理技術者等に関する措置 について(請求)	発注者 監督職員	受注者	技術者の業務の執 行が著しく不相当 と認められるとき	約款第14条第1項				5-9
委契11	管理技術者等に関する措置 について(通知)	受注者	発注者	請求を受けた日か ら10日以内	約款第14条第2項				5-10
委契12	監督職員に関する措置につ いて(請求)	受注者	発注者	職務の執行に著し く不相当と認めら れるとき	約款第14条第3項				5-11

様式 番号	様式名	作成別	宛 名	提出時期 又は提出期限	提出根拠	測 量	地 質	設 計	ペー ジ
委契13	監督職員に関する措置について（通知）	発注者	受注者	請求を受けた日から10日以内	約款第14条第4項				5-12
委契14	貸与品等受領書	受注者	発注者	引渡しの日から7日以内	約款第16条第2項				5-13
委契15	貸与品等返納書	受注者	発注者	返納時	約款第16条第4項				5-14
委履3	業務内容の修補について（請求）	監督職員	管理技術者		約款第17条				5-45
委契16	設計図書の不一致等について	管理技術者	監督職員	該当する事実を発見した時	約款第18条第1項				5-15
委契17	設計図書の不一致等の調査結果について	発注者	受注者	調査終了後14日以内	約款第18条第3項				5-16
委契18	設計図書の変更について	発注者	受注者	必要がある時	約款第18条第5項 約款第19条				5-17
別途 様式	業務委託変更請負契約書	発注者 受注者	発注者 受注者						-
委契19	業務一時中止通知書	発注者	受注者	天災等による業務履行ができないとき 必要があると認めるとき	約款第20条第1項 及び第2項				5-18
任意	設計図書等の変更提案書	受注者	発注者		約款第21条第1項				-
任意	受注者の提案による設計変更について（通知）	発注者	受注者	必要があると認めるとき	約款第21条第2項				-
委契20	履行期間延長願	受注者	発注者	履行期間延長を必要とする時	約款第22条				5-19
委契21	履行期間の短縮変更について（請求）	発注者	受注者	短縮の必要がある時	約款第23条第1項 及び第2項				5-20
委契22	履行期間の変更について（協議）	発注者 受注者	受注者 発注者	履行期間の変更事由が生じた日	約款第24条第1項				5-21
委契23	履行期間の変更について（回答）	発注者 受注者	受注者 発注者	協議開始の日から14日以内	約款第24条第1項				5-22
委契24	履行期間の変更について（通知）	発注者	受注者	協議開始の日から14日以内に整わない場合	約款第24条第1項 ただし書				5-23
委契25	履行期間変更の協議開始の日について（通知）	発注者 受注者	受注者 発注者	工期の変更事由が生じた日 発注者が7日以内に通知をしない場合	約款第24条第2項				5-24
委契22	業務委託料の変更について（協議）	発注者 受注者	受注者 発注者	業務委託料の変更事由が生じた日	約款第25条第1項				5-21
委契23	業務委託料の変更について（回答）	発注者 受注者	受注者 発注者	協議開始の日から14日以内	約款第25条第1項				5-22
委契24	業務委託料の変更について（通知）	発注者	受注者	協議開始の日から14日以内に整わない場合	約款第25条第1項 ただし書				5-23
委契25	業務委託料変更の協議開始の日について（通知）	発注者 受注者	受注者 発注者	業務委託料の変更事由が生じた日 発注者が7日以内に通知をしない場合	約款第25条第2項				5-24
委契26	発注者が負担する必要な費用の額について（協議）	発注者 受注者	受注者 発注者		約款第25条第3項				5-25
委契27	発注者が負担する必要な費用の額について（回答）	発注者 受注者	受注者 発注者		約款第25条第3項				5-26
委契28	臨機の措置について（通知）	管理技術者	監督職員	臨機の措置をとったとき	約款第26条第3項				5-27

様式 番号	様式名	作成別	宛 名	提出時期 又は提出期限	提出根拠	測 量	地 質	設 計	ペー ジ
委履3	臨機の措置について(請求)	監督職員	管理技術者	必要があると認め たとき	約款第26条第4項				5-45
委契29	天災等による損害発生通知 書	受注者	発注者	発生後直ちに	約款第29条第1項				5-28
委契30	損害の確認について(通知)	発注者	受注者		約款第29条第2項				5-29
委契22	設計図書の変更について (協議)	発注者 受注者	受注者 発注者	設計図書の変更事 由が生じた日	約款第30条第2項				5-21
委契23	設計図書の変更について (回答)	発注者 受注者	受注者 発注者	協議開始の日から 14日以内	約款第30条第2項				5-22
委契24	設計図書の変更について (通知)	発注者	受注者	協議開始の日から 14日以内に整わな い場合	約款第30条第2項 ただし書				5-23
委契25	設計図書変更の協議開始の 日について(通知)	発注者 受注者	受注者 発注者	設計図書の変更事 由が生じた日 発注者が7日以内に 通知をしない場合	約款第30条第3項				5-24
委契31	業務完了届	受注者	発注者	業務完了の日	約款第31条第1項				5-30
委契32	業務成果物引渡書	受注者	発注者	検査による業務完 了の確認後	約款第31条第3項				5-31
委契33	業務成果物の引渡しにつ いて(請求)	発注者	受注者	業務委託料の支払 の完了と同時	約款第31条第4項				5-32
委契34	完了検査日通知書	発注者	受注者		測仕1-1-20 2 地仕1-1-20 2 設仕1-1-19 2				5-33
別途 様式	請求書	受注者	発注者	検査に合格したと き (完成)	約款第32条第1項				-
委契35	成果物の部分使用につ いて(請求)	発注者	受注者		約款第33条第1項				5-34
委契36	成果物の部分使用につ いて(承諾)	受注者	発注者		約款第33条第1項				5-35
委契37	指定部分完了届	受注者	発注者	指定部分の業務完 了の日	約款第37条第1項				5-36
委契38	指定部分引渡書	受注者	発注者	指定部分の業務完 了の確認後	約款第37条第1項				5-37
委契39	指定部分に相応する業務委 託料について(協議)	受注者	発注者	部分引渡しをしよ うとするとき	約款第37条第3項				5-38
委契40	指定部分に相応する業務委 託料について(回答)	発注者	受注者	協議開始の日から 14日以内	約款第37条第3項				5-39
委契41	指定部分に相応する業務委 託料について(通知)	発注者	受注者	協議開始の日から 14日以内に整わな い場合	約款第37条第3項 ただし書				5-40
委契42	成果物の契約不適合に係る (修補・損害賠償)の請求 について	発注者	受注者		約款第39条第1項 約款第51条第1項				5-41
委契43	成果物の契約不適合につ いて(通知)	発注者	受注者		約款第53条第7項				5-42
	(履行関係様式)								
履1	担当技術者通知書	受注者	発注者	担当技術者を定め る場合	測仕1-1-10 1 地仕1-1-9 1 設仕1-1-9 1				5-43

様式番号	様式名	作成別	宛名	提出時期 又は提出期限	提出根拠	測 量	地 質	設 計	ペ ー ジ
履2	担当技術者経歴書	受注者	発注者	"	測仕1-1-10 1 地仕1-1-9 1 設仕1-1-9 1				5-44
履3	業務打合せ簿	管理技術者 監督職員	監督職員 管理技術者	打合せの都度	測仕1-1-12 1 地仕1-1-12 1 設仕1-1-11 1				5-45
履4	打合せ記録簿	管理技術者	監督職員	業務の区切りの都度	測仕1-1-12 2 地仕1-1-12 2 設仕1-1-11 2				5-46
履5	支給品精算書	管理技術者	監督職員	業務完了時	測仕1-1-12 3				5-47
別紙	業務計画書	管理技術者	監督職員	着手日以前 業務委託料200万円 以上	測仕1-1-13 2 地仕1-1-13 2 設仕1-1-12 2				-
別紙	変更業務計画書	管理技術者	監督職員	その都度	測仕1-1-13 3 地仕1-1-13 3 設仕1-1-12 3				-
履6	身分証明書交付願	受注者	発注者	第三者への土地の 立入りがあがる場合	測仕1-1-17 4 地仕1-1-17 4 設仕1-1-16 4				5-48
履7	身分証明書	発注者	受注者		測仕1-1-17 4 地仕1-1-17 4 設仕1-1-16 4				5-49
別紙	成果物	管理技術者	監督職員	業務完了届提出時 までに	測仕1-1-18 1 地仕1-1-18 1 設仕1-1-17 1				-
履8	照査報告書	照査技術者	管理技術者	業務完了届提出時 までに	設仕1-1-8 2 地仕1-1-9 2 設仕1-1-17 1				5-50
履9	事故発生報告書	発注者	受注者	事故発生後7日以内 (死亡事故は1両日)	測仕1-1-33 8 地仕1-1-33 8 設仕1-1-32 8				5-51
履10	業務履行報告書	管理技術者	監督職員	業務委託料1,000万円 以上 翌月5日まで	約款第15条 測仕1-1-35 1 地仕1-1-35 1 設仕1-1-34 1				5-52 5-53
履11	立会願	管理技術者	監督職員	立会を求めるとき	地仕第2章で準用 する福井県地仕第 203条				5-54
履12	リサイクル計画書 (概略設計・予備設計)	管理技術者	監督職員	業務が完了したとき	設仕1-2-9 9				5-55
履13	リサイクル計画書 (詳細設計)	管理技術者	監督職員	業務が完了したとき	設仕1-2-9 9				5-56
履14	コスト構造改善設計留意書	管理技術者	監督職員	業務が完了したとき	設仕1-2-9 11				5-57

- 注
- ・業務管理資料の様式は原則としてA4判の大きさとする。
 - ・業務工程表について業務委託料が50万円以下であっても、監督職員が必要と認め指示した場合は提出しなければならない。
 - ・業務計画書について業務委託料が200万円未満であっても、監督職員が必要と認め指示した場合は提出しなければならない。
 - ・業務履行報告書について業務委託料が1,000万円以下であっても、監督職員が必要と認め指示した場合は提出しなければならない。

2 業務計画書（測量業務）

業務計画書を作成するにあたっては、作成様式及び記入例を参考にして作成する。

様式（業務計画書 - 測量業務）

課 長				

年 月 日

監督職員 様

住所
受注者
氏名
管理技術者

業 務 計 画 書

下記業務の業務計画書を福井市測量業務共通仕様書 1 - 1 - 1 3 に基づき提出いたします。

記

1 委託業務名

2 委託業務場所 福井市 地係

目 次

1 . 業務概要
2 . 実施方針
3 . 業務工程
4 . 業務組織計画
5 . 打合せ計画
6 . 成果物の内容、部数
7 . 使用する主な図書及び基準
8 . 連絡体制（緊急時含む）
9 . 使用する主な機器
10 . その他

1 業務概要

1 委託業務名

2 委託業務場所 福井市 地係

3 業務委託料 金 円

4 履行期間 着手 年 月 日
完了 年 月 日

5 業務内容

注 位置図等を添付する。

2 実施方針

(1) 業務目的

本業務の目的を記述する。

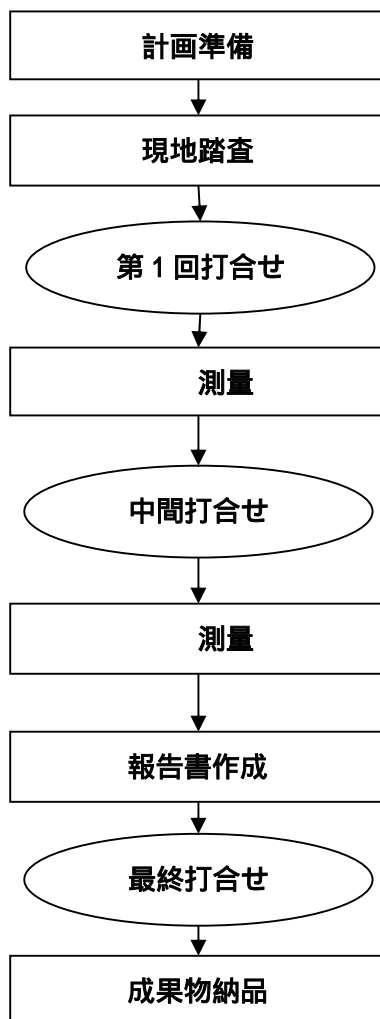
例

本業務は、福井市 町付近の 設計業務に必要な測量作業を行うものである。

(2) 作業フロー

本業務の作業内容をフローチャートにして記載する。

例



(3) 作業内容

本業務の作業フローに基づき
作業内容を詳細に記述する。

例

3 級基準点測量

.....

4 級基準点測量

.....

平板測量

.....

縦断測量

.....

横断測量

.....

3 業務工程

履行期間

年 月 日
年 月 日

新、元.....黒
変更、変更新.....赤

種 別	月		月		月		月		月		月		月	
	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20

4 業務組織計画

技術者名称	氏 名	資格・番号
管理技術者		
照査技術者		
担当技術者		

注：照査技術者は、設計図書に設置を明示している場合又は受注者において自ら設置する場合記入すること。

照査技術者を設置した場合、照査計画を記述すること。

担当技術者は、受注者において設置する場合記入すること。

5 打合せ計画

本業務について打合せの
時期及び内容を記述する。

例

(1) 第1回打合せ

作業目的・業務内容・作業地点の確認・成果物の内容及び部数を確認するとともに、その他特記事項について打合せを行う。

(2) 中間打合せ

測量終了後、内容について確認する。

業務の方針、条件などに疑義が生じたとき。当初予定した測量作業が完了した時点で内容を満足しているか、あるいは追加する事項がないか打合せを行う。

(3) 最終打合せ

成果物の内容について確認を行う。

6 成果物の内容、部数

- | | |
|----------|----|
| (1) 報告書 | 部 |
| (2) 測量原図 | 1式 |
| (3) 電子媒体 | 1式 |

7 使用する主な図書及び基準

業務は、下記に掲げる図書に準拠して行うものとする。これら以外の図書に準拠する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

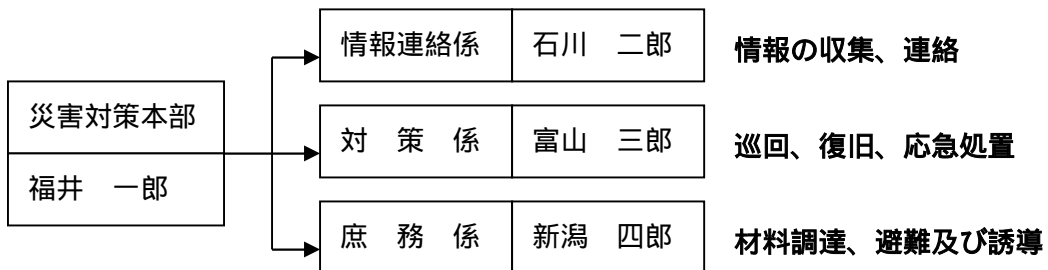
福井市測量業務共通仕様書及び特記仕様書によるものの他、必要となる図書及び基準を記述する。

8 連絡体制（緊急時含む）

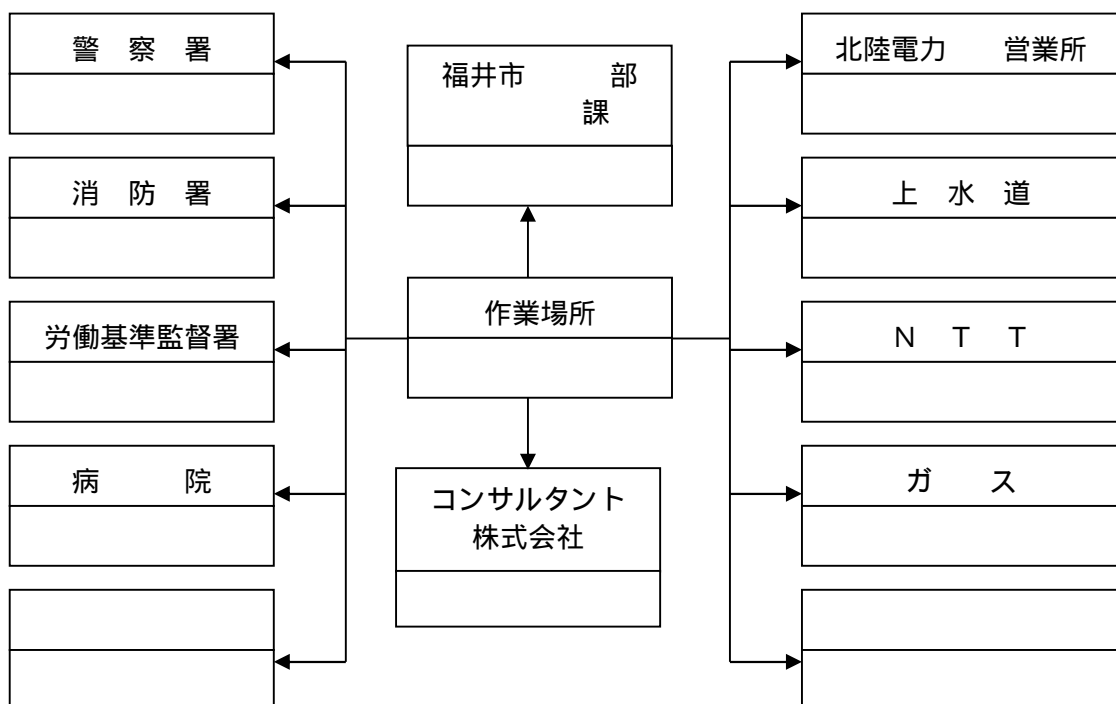
緊急時の連絡体制について記述する。

例

大雨、出水、強風、地震等の異常気象時において災害発生の恐れがある場合、下記の組織構成で体制に入り必要に応じて現場内をパトロールして警戒します。



また、作業現場内において災害発生又はその恐れがある場合、直ちに体制に入り、管理技術者以下現場構成表の各担当職務に応じて行動します。なお、災害及び事故発生時の連絡系統、夜間又は休日における連絡方法は下記のとおり行います。



9 使用する主な機器

使用する機械の種類、名称、性能・規格を示す。

種類	名称	メーカー名	性能・規格	台数

10 その他

その他必要な事項(安全管理、地元協議等)があれば記述する。

3 業務計画書（地質調査）

業務計画書を作成するにあたっては、作成様式及び記入例を参考にして作成する。

様式（業務計画書）

課 長				

年 月 日

監督職員 様

住 所
受注者
氏 名
管理技術者

業 務 計 画 書

下記業務の業務計画書を福井市地質調査業務共通仕様書 1 - 1 - 1 3 に基づき提出いたします。

記

1 委託業務名

2 委託業務場所 福井市 地係

目 次

1 . 業務概要
2 . 実施方針
3 . 業務工程
4 . 業務組織計画
5 . 打合せ計画
6 . 成果物の内容、部数
7 . 使用する主な図書及び基準
8 . 連絡体制（緊急時含む）
9 . 使用機械の種類、名称、性能
10 . 仮設備計画
11 . その他必要事項

1 業務概要

1 委託業務名

2 委託業務場所 福井市 地係

3 業務委託料 金 円

4 履行期間 着手 年 月 日
完了 年 月 日

5 業務内容

注 位置図等を添付する。

2 実施方針

(1) 調査目的

本業務の目的を記述する。

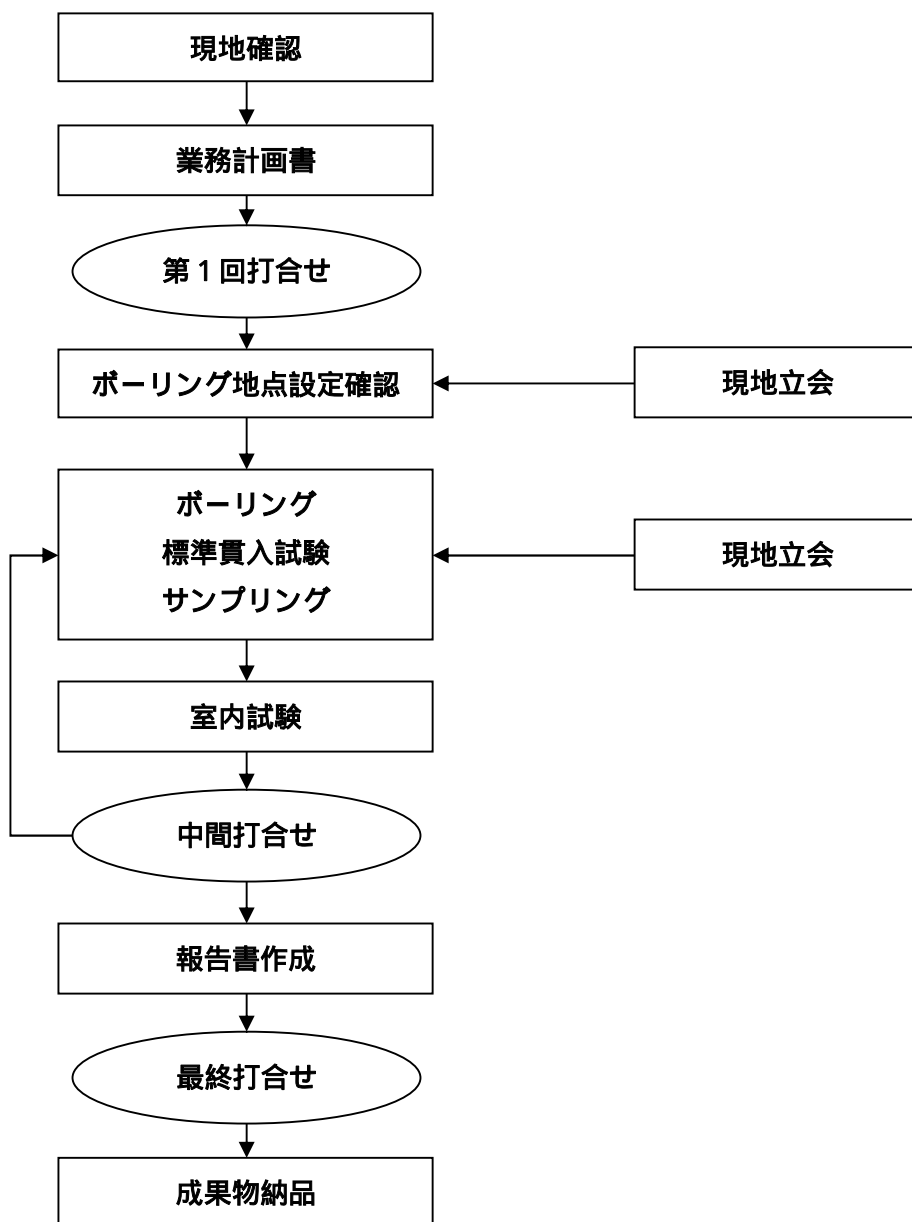
例

本業務は、福井市 町付近の 設計・施工に必要な地盤情報の収集を
目的として実施するものである。

(2) 調査フロー

本業務の作業内容をフローチャート
にして記載する。

例



(3) 調査内容

本業務の作業フローに基づき
作業内容を詳細に記述する。

例

ボーリング位置設定及び高さの基準点

ア) ボーリング位置選定

.....

イ) 高さの基準点

.....

ボーリング

.....

標準貫入試験

.....

現場透水試験

.....

固定ピストン式シンウォールサンプリング

.....

室内試験

.....

3 業務工程

履行期間

年 月 日
年 月 日

新、元.....黒
変更、変更新.....赤

種 別	月		月		月		月		月		月		月	
	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20

4 業務組織計画

技術者名称	氏 名	資格・番号
管理技術者		
照査技術者		
担当技術者		

注：照査技術者は、設計図書に設置を明示している場合又は受注者において自ら設置する場合記入すること。

照査技術者を設置した場合、照査計画を記述すること。

担当技術者は、受注者において設置する場合記入すること。

5 打合せ計画

本業務について打合せの
時期及び内容を記述する。

例

(1) 第1回打合せ

調査目的・業務内容・調査地点の設定・成果物の内容及び部数を確認するとともに、その他特記事項について打合せを行う。

(2) 中間打合せ

当初予定した調査事項が完了した時点で調査内容を満足しているか、あるいは追加する事項がないか打合せを行う。

(3) 最終打合せ

成果物の内容について確認を行う。

6 成果物の内容、部数

- | | |
|---------------|----|
| (1) 報告書 | 部 |
| (2) 原稿・原図 | 1式 |
| (3) 電子媒体 | 1式 |
| (4) 土質標本(コア箱) | 1式 |

7 使用する主な図書及び基準

業務は、下記に掲げる図書に準拠して行うものとする。これら以外の図書に準拠する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

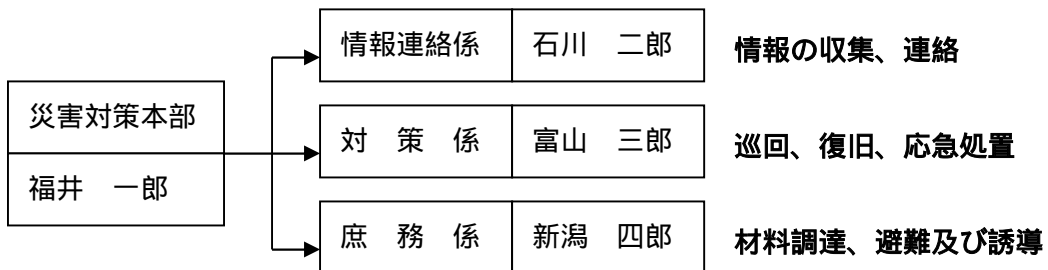
福井市地質調査共通仕様書及び特記仕様書によるものの他、必要となる図書及び基準を記述する。

8 連絡体制（緊急時含む）

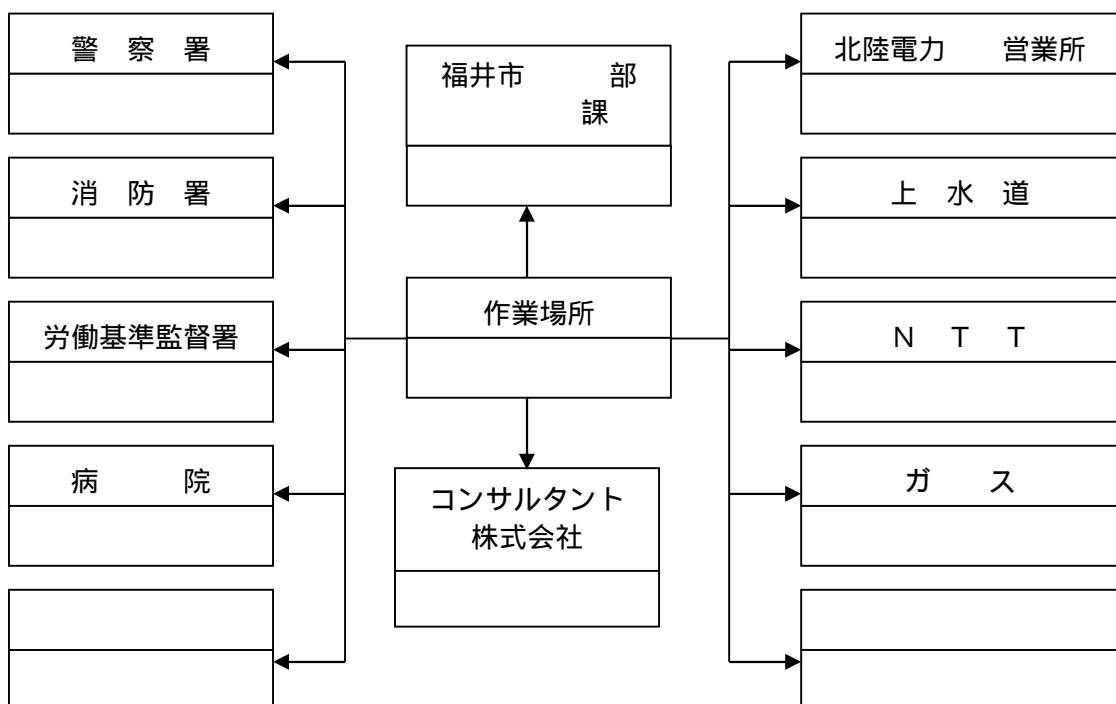
緊急時の連絡体制について記述する。

例

大雨、出水、強風、地震等の異常気象時において災害発生の恐れがある場合、下記の組織構成で体制に入り必要に応じて現場内をパトロールして警戒します。



また、作業現場内において災害発生又はその恐れがある場合、直ちに体制に入り、管理技術者以下現場構成表の各担当職務に応じて行動します。なお、災害及び事故発生時の連絡系統、夜間又は休日における連絡方法は下記のとおり行います。



9 使用機械の種類、名称、性能

使用する機械の種類、名称、性能・規格を示す。

種類	名称	メーカー名	性能・規格	台数

10 仮設備計画

仮設備の構造・配置等について記述する。

11 その他

その他必要な事項(安全管理、交通管理、地元協議等)があれば記述する。

4 業務計画書（設計業務等）

業務計画書を作成するにあたっては、作成様式及び記入例を参考にして作成する。

様式（業務計画書 - 設計業務）

課 長				

年 月 日

監督職員 様

住所
受注者
氏名
管理技術者

業 務 計 画 書

下記業務の業務計画書を福井市土木設計業務等共通仕様書第1編
1 - 1 - 12に基づき提出いたします。

記

1 委託業務名

2 委託業務場所 福井市 地係

目 次

1 . 業務概要
2 . 実施方針
3 . 業務工程
4 . 業務組織計画
5 . 打合せ計画
6 . 成果物の内容、部数
7 . 使用する主な図書及び基準
8 . 連絡体制（緊急時含む）
9 . 使用する主な機器
1 0 . 照査計画
1 1 . その他

1 業務概要

1 委託業務名

2 委託業務場所 福井市 地係

3 業務委託料 金 円

4 履行期間 着手 年 月 日
完了 年 月 日

5 業務内容

2 実施方針

(1) 業務の目的

本業務の目的を記述する。

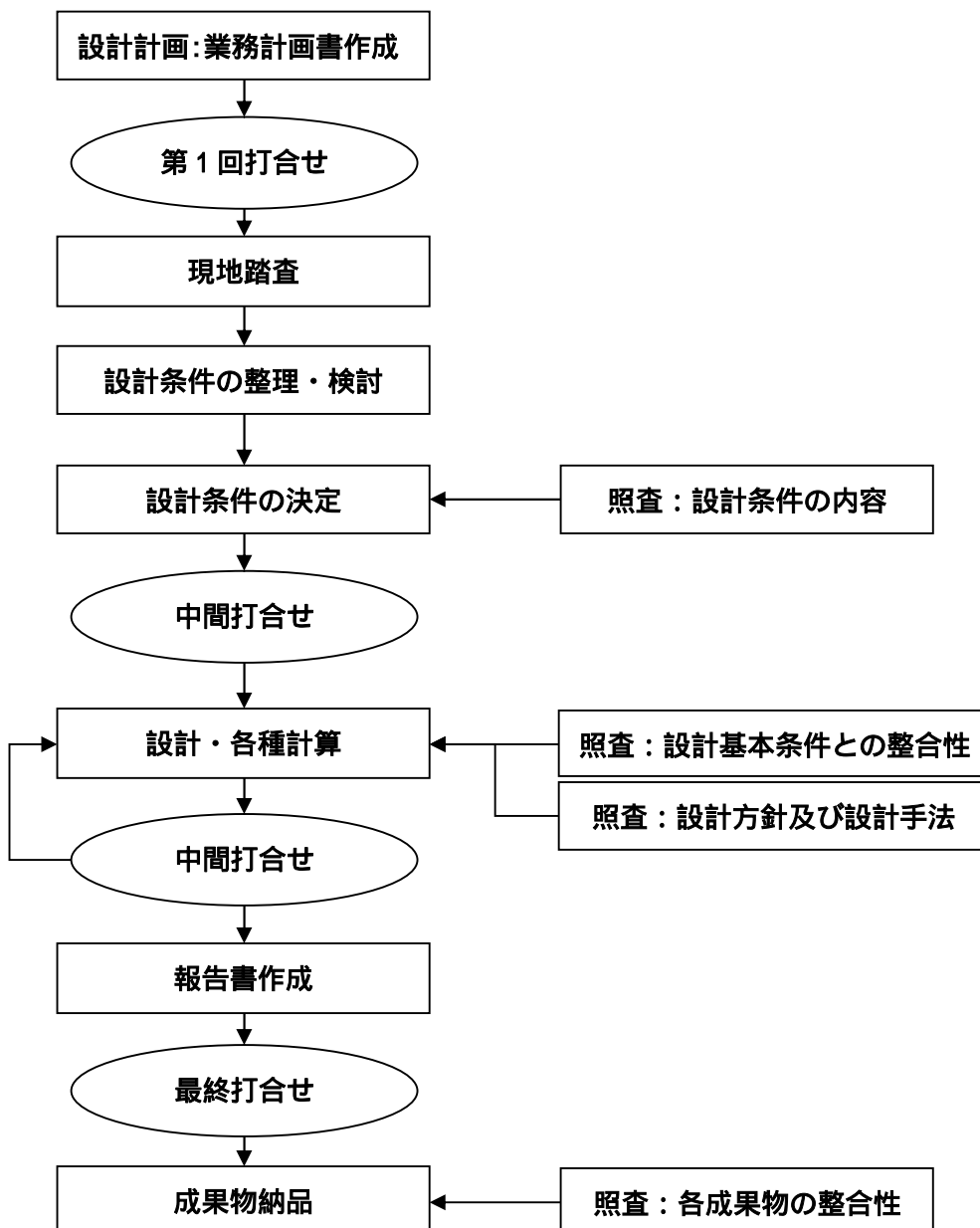
例

本業務は、一級河川 川において、 詳細設計を行うものである。関連資料を基に について比較検討を行い、最適な工法及び諸元を決定することを目的とする。

(2) 作業フロー

本業務の作業内容をフローチャートにして記載する。
また、照査技術者を設置した場合は、照査業務をフローに追加する。

例



(3) 作業内容

本業務の作業フローに基づき
作業内容を詳細に記述する。

例

設計計画

特記仕様書に示す業務内容に基づき、.....

.....

現地踏査

.....

設計条件の整理・検討

.....

設計

.....

数量計算

.....

概算工事費

.....

報告書作成

.....

3 業務工程

履行期間

年 月 日
年 月 日

新、元.....黒
変更、変更新.....赤

種 別	月		月		月		月		月		月		月	
	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20

4 業務組織計画

技術者名称	氏 名	資格・番号
管理技術者		
照査技術者		
担当技術者		

注：照査技術者は、設計図書に設置を明示している場合又は受注者において自ら設置する場合記入すること。

担当技術者は、受注者において設置する場合記入すること。

5 打合せ計画

本業務について打合せの
時期及び内容を記述する。

例

(1) 第1回打合せ

設計書を基に業務計画書を作成し、業務内容の把握及び確認を行い、今後の作業方針を決定する。

(2) 中間打合せ

設計業務の主要な区切りにおいて行うものとする。

(3) 最終打合せ

報告書原案作成時点で打合せを行い業務の最終確認を行う。

6 成果物の内容、部数

- | | |
|------------|----|
| (1) 報告書 | 部 |
| (2) 設計図 | 部 |
| (3) 設計図縮小版 | 部 |
| (4) 数量計算 | 部 |
| (5) 原稿・原図 | 1式 |
| (6) 電子媒体 | 1式 |

7 使用する主な図書及び基準

業務は、下記に掲げる図書に準拠して行うものとする。これら以外の図書に準拠する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

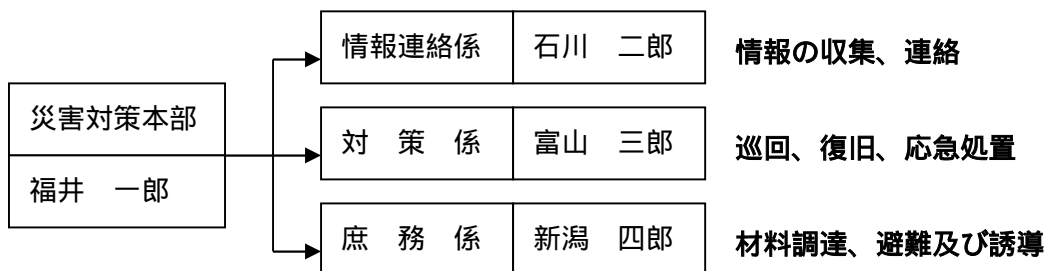
福井市土木設計等共通仕様書及び特記仕様書によるものの他、必要となる図書及び基準を記述する。

8 連絡体制（緊急時含む）

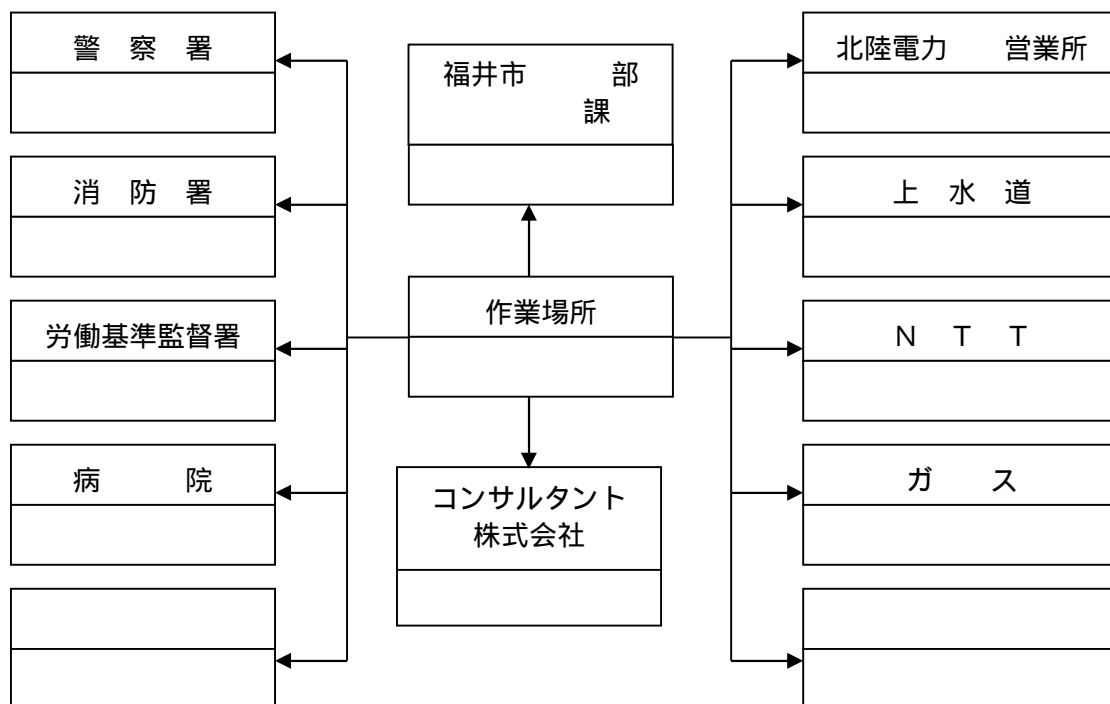
屋外での作業がある場合、緊急時の連絡体制について記述する。

例

大雨、出水、強風、地震等の異常気象時において災害発生のある恐れがある場合、下記の組織構成で体制に入り必要に応じて現場内をパトロールして警戒します。



また、作業現場内において災害発生又はその恐れがある場合、直ちに体制に入り、管理技術者以下現場構成表の各担当職務に応じて行動します。なお、災害及び事故発生時の連絡系統、夜間又は休日における連絡方法は下記のとおり行います。



9 使用する主な機器

使用する機器があれば記述する。

10 照査計画

照査を行う時期及び内容について記述する。

例

設計条件の決定に際し、現地の状況の他、基礎情報を収集、把握しているか確認を行い、その内容が適切であるか照査を行う。

一般図を基に設計基本条件及び関連事業計画との整合が適切にとれているか照査を行う。

成果作成時、設計方針及び設計手法が適切であるかの照査を行う。

設計計算、設計図、概算工事費の適切性及び整合性に着目し照査を行う。

11 その他

その他必要な事項があれば記述する。

年 月 日

(発注者) 様

住所
受注者 氏名 印

〔 委 任 下 請 負 〕 承 諾 願

年 月 日付けで委託契約を締結した委託業務の履行について、業務の一部を下記のとおり **〔 委 任 下 請 負 〕** したいので福井市土木設計業務等委託契約約款第7条の規定により承諾願います。

記

委託業務名		履行期間	着手	年 月 日
委託業務場所			完了	年 月 日
業務委託料		資格者証番号	部 門	
管理技術者			選択科目	登録番号
委任、下請負に付する種別及び内容	委任、下請負に付する履行期間	委任、下請負者の住所、氏名	担当責任者の氏名及び資格等	

注1 不要の文字は、抹消すること。取り消し線を使用した場合は、訂正印を押印すること。
注2 この承諾願は、全ての委任、下請負について記載すること。また、変更が生じた場合は、承諾願を変更承諾願とし速やかに提出すること。

年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

委任・下請負について（請求）

年 月 日付けで委託契約を締結した下記業務の履行について、業務の一部を委任・下請負に付している場合は、福井市土木設計業務等委託契約約款第7条の規定により委任・下請負業者の通知を請求します。

記

- | | | | | |
|---|--------|-----|-------|----|
| 1 | 委託業務名 | | | |
| 2 | 委託業務場所 | 福井市 | | 地係 |
| 3 | 業務委託料 | 金 | | 円 |
| 4 | 履行期間 | 着手 | 年 月 日 | |
| | | 完了 | 年 月 日 | |

第 号
年 月 日

(請負者)

様

(発注者)

印

監督職員の定めについて(通知)

年 月 日契約締結した の監督
職員を下記のとおり選定したので、福井市土木設計業務等委託契約約款第9
条の規定により通知します。

記

1 監督職員

	職 名	氏 名
主任監督職員		
監督職員		

年 月 日

(発注者) 様

住所
受注者 氏名 印

管理技術者選定通知書

年 月 日付けをもって委託契約を締結した下記業務の管理技術者を定めたので、別紙経歴書を添えて福井市土木設計業務等委託契約約款第 10 条の規定により通知します。

記

- 1 委託業務名
- 2 委託業務場所 福井市 地係
- 3 業務委託料 金 円
- 4 履行期間 着手 年 月 日
完了 年 月 日
- 5 管理技術者氏名

年 月 日

(発注者) 様

住所
受注者 氏名

印

照査技術者選定通知書

年 月 日付けをもって委託契約を締結した下記業務の照査技術者を定めたので、別紙経歴書を添えて福井市土木設計業務等委託契約約款第 11 条の規定により通知します。

記

- 1 委託業務名
- 2 委託業務場所 福井市 地係
- 3 業務委託料 金 円
- 4 履行期間 着手 年 月 日
完了 年 月 日
- 5 照査技術者氏名

() 経歴書				
氏名				
生年月日	年	月	日	
最終学歴	年	月	日	卒業
入社日	年	月	日	
保有資格	技術士 (総合技術 監理部門)	資格の有無	有・無	
		選択科目		
		合格年及び登録番号		
	技術士	資格の有無	有・無	
		技術部門(選択科目)		
		合格年及び登録番号		
	R C C M	資格の有無	有・無	
		専門部門		
		合格年及び登録番号		
	その他	資格の有無	有・無	
		選択科目		
		合格年及び登録番号		
業務経歴	特記仕様書で要求される技術部門での経歴	年月	業務名	発注機関
	同類・類似業務実績 (同種・類似業務実績を要求される場合のみ記述)	年月	業務名	発注機関
上記のとおり相違ありません。				
年 月 日				
本人氏名				

注1 表題の()には、管理技術者等該当するものの名称を記載する。

注2 最終学歴は、専攻科目まで記載する。

注3 資格は、法令による資格免許等の名称、等級、種別、登録(合格)番号を記載する。また、資格者証の写しを添付すること。

注4 業務経歴は、特記仕様書で要求される技術部門での経歴の場合、当該技術部門での経歴を記入する。また、同種・類似業務実績の場合は、その旨がわかる内容を記入すること。

年 月 日

(発注者) 様

住所
受注者
氏名

印

管理技術者等変更通知書

下記業務の〔管理技術者
照査技術者〕を下記の通り変更したので、別紙経歴書を添えて通知
します。

記

- 1 委託業務名
- 2 委託業務場所 福井市 地係
- 3 業務委託料 金 円
- 4 履行期間 着手 年 月 日
完了 年 月 日
- 5 新任者氏名
- 6 前任者氏名
- 7 理由

注1 該当する技術者以外については、抹消すること。取り消し線を使用した場合は、訂正印を押印すること。

注2 様式委契 - 8による経歴書を添付すること。

(第 号)
年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

管理技術者等に関する措置について（請求）

下記の

管理技術者
照査技術者
使用人等

 については、業務の執行につき著しく不相当と認められる

ので、措置をとるよう請求する。

なお、この請求の日から10日以内に、とった措置の結果を通知すること。

記

- 1 委託業務名
- 2 委託業務場所 福井市 地係
- 3 業務委託料 金 円
- 4 履行期間 着手 年 月 日
完了 年 月 日
- 5

管理技術者
照査技術者
使用人等

 氏名
- 6 請求する措置の内容
- 7 措置請求の理由

注 不要の文字は、抹消すること。取り消し線を使用した場合は、訂正印を押印すること。

年 月 日

(発注者) 様

住所
受注者 氏名

印

管理技術者等に関する措置について（通知）

年 月 日付けで措置請求のあった下記の
〔管理技術者
照査技術者
使用人等〕 に関して、

措置をとったので通知します。

記

- 1 委託業務名
- 2 委託業務場所 福井市 地係
- 3 業務委託料 金 円
- 4 履行期間 着手完了 年 月 日
- 5 〔管理技術者
照査技術者
使用人等〕 氏名
- 6 措置の内容

注 不要の文字は、抹消すること。取り消し線を使用した場合は、訂正印を押印すること。

年 月 日

(発注者) 様

受注者
住所
氏名

印

監督職員に関する措置について（請求）

下記業務の監督職員については、職務の執行につき著しく不相当と認められるので、措置をとるよう請求します。

なお、この請求の日から10日以内に、とった措置の結果を通知されたい。

記

- 1 委託業務名
- 2 委託業務場所 福井市 地係
- 3 業務委託料 金 円
- 4 履行期間 着手完了 年 月 日
- 5 監督職員氏名
- 6 請求する措置の内容
- 7 措置請求の理由

第 号
年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

監督職員に関する措置について（通知）

年 月 日付けで措置請求のあった下記の監督職員に関して、措置をとつたので通知します。

記

- | | | | | | |
|---|--------|----------|---|---|----|
| 1 | 委託業務名 | | | | |
| 2 | 委託業務場所 | 福井市 | | | 地係 |
| 3 | 業務委託料 | 金 | | | 円 |
| 4 | 履行期間 | 着手
完了 | 年 | 月 | 日 |
| 5 | 監督職員氏名 | | | | |
| 6 | 措置の内容 | | | | |

年 月 日

(発注者) 様

住 所
受注者 氏 名
印

貸与品等受領書

下記のとおり貸与品等を受領しました。業務完了後は遅滞なく返還いたします。

委託業務名				履行 期間	着手	年	月	日
委託業務場所	福井市	地係	完了		年	月	日	
品 名	規 格	単 位	数 量	備 考				

年 月 日

(発注者) 様

受注者 住所
氏名 印

貸与品等返納書

下記のとおり返納します。

委託業務名				履行 期間	着手	年	月	日
委託業務場所	福井市	地係			完了	年	月	日
品名	規格	単位	数量	備考				

年 月 日

監督職員 様

住所
受注者
氏名
管理技術者

設計図書との不一致等について

下記のとおり設計図書との不一致等の事実を発見したので、確認されたく通知します。

記

委託業務名					
委託業務場所	福井市	地係			
業務委託料	金	円			
履行期間	着手	年	月	日	
	完了	年	月	日	
設計図書との不一致等の内容			左に対する措置方法の意見		

注 「左に対する措置方法の意見」は、受注者からの希望があれば、その内容を記入すること。

第 号
年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

設計図書との不一致等に関する調査結果について

年 月 日付けで通知のあった設計図書との不一致等について調査を実施し、その結果を下記のとおり取りまとめたので通知します。

記

委託業務名					
委託業務場所	福井市	地係			
業務委託料	金	円			
履行期間	着手	年	月	日	
	完了	年	月	日	
設計図書との不一致等の内容	左に対する調査の結果 (とるべき措置を含む)				

第 号
年 月 日

(受注者) 様

(発注者)

印

設計図書の変更について

下記のとおり設計図書の変更が必要となったので通知します。

なお、履行期間又は業務委託料の変更等については、別途協議します。

記

委託業務名	
委託業務場所	福井市 地係
業務委託料	金 円
履行期間	着手 年 月 日 完了 年 月 日
設計図書の変更事項	

注 設計図書の変更事項は、できる限り詳細に記載すること。

第 号
年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

業 務 一 時 中 止 通 知 書

下記業務の履行は、福井市土木設計業務等委託契約約款第 20 条〔第 1 項
第 2 項〕の規定
により 年 月 日から別途通知するまで中止することにしましたので
通知します。

記

- 1 委託業務名
- 2 委託業務場所 福井市 地係
- 3 業務委託料 金 円
- 4 履行期間 着手 年 月 日
完了 年 月 日
- 5 中止内容

注 不要の文字は、抹消すること。取り消し線を使用した場合は、訂正印を押印すること。

年 月 日

(発注者) 様

受注者 住所
氏名 印

履行期間延長願

下記業務について、福井市土木設計業務等委託契約約款第 22 条の規定により、履行期間の延長をお願いします。

記

- | | | | | | |
|---|--------|----------|--------|--------|--------|
| 1 | 委託業務名 | | | | |
| 2 | 委託業務場所 | 福井市 | | | 地係 |
| 3 | 業務委託料 | 金 | | | 円 |
| 4 | 履行期間 | 着手
完了 | 年
年 | 月
月 | 日
日 |
| 5 | 理由 | 別紙のとおり | | | |

注 別紙理由は、具体的に記入するとともに参考となる書類を添付すること。

第 号
年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

履行期間の短縮変更について（請求）

福井市土木設計業務等委託契約約款第 23 条第 1 項の規定により下記のとおり履行期間の短縮変更を請求します。

なお、このことに伴う業務委託料の変更等については、別途協議します。

記

- | | | | | | |
|---|--------|----------|--------|--------|--------|
| 1 | 委託業務名 | | | | |
| 2 | 委託業務場所 | 福井市 | | | 地係 |
| 3 | 業務委託料 | 金 | | | 円 |
| 4 | 履行期間 | 着手
完了 | 年
年 | 月
月 | 日
日 |
| 5 | 請求履行期間 | | | | |
| 6 | 請求理由 | | | | |

注 請求の理由については、できる限り詳細に記載すること。

(第 年 月 日 号)

(受注者又は発注者) 様

(発注者又は受注者) 印

**〔 履 行 期 間
業 務 委 託 料
設 計 図 書 〕 の変更について(協議)**

年 月 日契約を締結した下記業務について、〔 履 行 期 間
業 務 委 託 料
設 計 図 書 〕 を変更

したいので、福井市土木設計業務等委託契約約款〔 第 24 条第 1 項
第 25 条第 1 項
第 30 条第 2 項 〕の規定により

協議します。

記

- 1 委 託 業 務 名
- 2 委 託 業 務 場 所 福井市 地係
- 3 業 務 委 託 料 金 円
- 4 履 行 期 間 着手 年 月 日
完了 年 月 日
- 5 変 更 内 容
- 6 変 更 理 由

注1 不要の文字は、抹消すること。取り消し線を使用した場合は、訂正印を押印すること。

注2 上記の5「変更内容」については、現行と変更後を対比して記載するとともに、必要に応じて、算定、積算の根拠となった資料を添付すること。

(第 号)
年 月 日

(発注者又は受注者) 様

(受注者又は発注者)

印

**〔 履 行 期 間
業 務 委 託 料
設 計 図 書 〕 の変更について(回答)**

年 月 日付け(第 号)で協議のあったことについては、下記のとおり承諾します。

記

- 1 委託業務名
- 2 委託業務場所 福井市 地係
- 3 業務委託料 金 円
- 4 履 行 期 間 着手 年 月 日
完了 年 月 日
- 5 変 更 内 容
- 6 変 更 理 由

注1 不要の文字は、抹消すること。取り消し線を使用した場合は、訂正印を押印すること。

注2 上記の5及び6について、相手方からの協議どおりに承諾する場合は、「年 月 日付け(第 号)で協議のあったとおり」と記載すること。

第 号
年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

〔 履 行 期 間 〕
〔 業 務 委 託 料 〕 の 変 更 に つ い て (通 知)
〔 設 計 図 書 〕

年 月 日 付 け (第 号) で 協 議 し た (協 議 の あ っ た) こ の こ と に つ い て は 、 期 日 ま で に 協 議 が 整 わ な か っ た の で 、 発 注 者 に お い て 下 記 の と お り

〔 履 行 期 間 〕
〔 業 務 委 託 料 〕
〔 設 計 図 書 〕 を 定 め た か ら 、 福 井 市 土 木 設 計 業 務 等 委 託 契 約 約 款 〔 第 24 条 第 1 項
第 25 条 第 1 項
第 30 条 第 2 項 〕

た だ し 書 の 規 定 に よ り 通 知 し ま す 。

記

- 1 委 託 業 務 名
- 2 委 託 業 務 場 所 福 井 市 地 係
- 3 業 務 委 託 料 金 円
- 4 履 行 期 間 着 手 年 月 日
完 了 年 月 日
- 5 変 更 内 容
- 6 変 更 理 由

注 1 不 要 の 文 字 は 、 抹 消 す る こ と 。 取 り 消 し 線 を 使 用 し た 場 合 は 、 訂 正 印 を 押 印 す る こ と 。

注 2 上 記 の 5 「 変 更 内 容 」 に つ い て は 、 現 行 と 変 更 後 を 対 比 し て 記 載 す る と と も に 、 必 要 に 応 じ て 、 算 定 、 積 算 の 根 拠 と な っ た 資 料 を 添 付 す る こ と 。

(第 年 月 日 号)

(受注者又は発注者) 様

(発注者又は受注者) 印

福井市土木設計業務等委託契約約款
協議開始の日について(通知)

第 24 条第 1 項
第 25 条第 1 項
第 30 条第 2 項

の規定による

このことについて、協議開始の日を下記のとおり定めたので、通知します。

記

- 1 委託業務名
- 2 委託業務場所 福井市 地係
- 3 業務委託料 金 円
- 4 履行期間 着手 年 月 日
完了 年 月 日
- 5

履行期間
業務委託料
設計図書

の変更が
必要となった事由
- 6 協議開始の日 年 月 日

注 不要の文字は、抹消すること。取り消し線を使用した場合は、訂正印を押印すること。

(第 年 月 日 号)

(受注者又は発注者) 様

(発注者又は受注者)

印

発注者が負担する必要な費用の額について（協議）

年 月 日契約を締結した下記業務について、受注者が

〔増加費用を必要とした
損害を受けた〕

ので福井市土木設計業務等委託契約約款

第 17 条第 1 項
第 18 条第 5 項
第 19 条
第 20 条第 3 項
第 23 条第 2 項
第 33 条第 3 項
第 40 条第 2 項
第 52 条第 1 項

の規定により発注者が負担する必要な費用について協議します。

記

- | | | | | | |
|---|----------------------------------|-------------|----------------|--|----|
| 1 | 委託業務名 | | | | |
| 2 | 委託業務場所 | 福井市 | | | 地係 |
| 3 | 業務委託料 | 金 | | | 円 |
| 4 | 履行期間 | 着手
完了 | 年 月 日
年 月 日 | | |
| 5 | 増加費用を必要とした
又は損害を受けた原因
及び内容 | | | | |
| 6 | 発注者が負担する費用
の額及び明細 | (明細書別添のとおり) | | | |

注 1 不要の文字は、抹消すること。取り消し線を使用した場合は、訂正印を押印すること。

注 2 発注者が負担する費用の額の清算を示す明細書を添付すること。

(第 年 月 日 号)

(受注者又は発注者) 様

(発注者又は受注者) 印

発注者が負担する必要な費用の額について (回答)

年 月 日付け(第 号)で協議のあったこのことについては、下記のとおり承諾します。

記

- 1 委託業務名
- 2 委託業務場所 福井市 地係
- 3 業務委託料 金 円
- 4 履行期間 着手 年 月 日
完了 年 月 日
- 5 増加費用を必要とした
又は損害を受けた原因
及び内容
- 6 発注者が負担する費用
の額及び明細 (明細書別添のとおり)

注 上記の5及び6について、相手方からの協議どおりに承諾する場合は、「年 月 日付け(第 号)で協議のあったとおり」と記載すること。

年 月 日

(監督職員) 様

受注者 住 所

氏 名

管理技術者

臨機の措置について（通知）

災害防止等のため、下記のとおり臨機の措置をとったので通知します。

記

委託業務名	
委託業務場所	福井市 地係
業務委託料	金 円
履行期間	着手 年 月 日 完了 年 月 日
臨機の措置をとった理由	
臨機の措置の内容	

注 臨機の措置をとった理由及び臨機の措置の内容については、できる限り詳細に記載すること。

年 月 日

(発注者) 様

住所
受注者
氏名

印

天災等による損害発生通知書

天災等の不可抗力により下記のとおり損害が発生したので通知します。

記

委託業務名	
委託業務場所	福井市 地係
業務委託料	金 円
履行期間	着手 年 月 日 完了 年 月 日
損害発生の日時	
損害発生の原因	
損害の内容	
損害概算額	
その他の参考事項	

注1 損害の内容及び損害発生の原因は、できる限り詳細に記載すること。

注2 損害状況のわかる写真等を添付すること。

第 号
年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

損害の確認について（通知）

年 月 日付で発生通知のあった損害について、年 月 日
現地調査を行い、損害の状況を下記のとおり確認したので通知します。

記

委託業務名	
委託業務場所	福井市 地係
業務委託料	金 円
履行期間	着手 年 月 日 完了 年 月 日
損害発生の原因	
損害の内容	

注1 損害発生の原因は、できる限り詳細に記載すること。

注2 損害の内容は、業務の出来形部分、仮設物、作業現場に搬入済の調査機械器具ごとに、その名称、規格、損害の程度等をできる限り詳細に記載するものとし、必要に応じて別紙として添付すること。

年 月 日

(発注者) 様

受注者 住所
氏名 印

業 務 完 了 届

年 月 日付けで委託契約を締結した下記業務について本日完了しましたので福井市土木設計業務等委託契約約款第 31 条第 1 項の規定により通知します。

記

- | | | | | |
|---|--------|-----|-------|----|
| 1 | 委託業務名 | | | |
| 2 | 委託業務場所 | 福井市 | | 地係 |
| 3 | 業務委託料 | 金 | | 円 |
| 4 | 履行期間 | 着手 | 年 月 日 | |
| | | 完了 | 年 月 日 | |
| 5 | 完了日 | | 年 月 日 | |

年 月 日

(発注者) 様

受注者 住所
氏名 印

業務成果物引渡書

下記業務について 年 月 日完了を確認する検査が完了したので、
福井市土木設計業務等委託契約約款第 31 条第 3 項の規定により成果物を引渡します。

記

- 1 委託業務名
- 2 委託業務場所 福井市 地係
- 3 業務委託料 金 円
- 4 履行期間 着手 年 月 日
完了 年 月 日
- 5 引渡日 年 月 日

第 号
年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

業務成果物の引渡しについて（請求）

下記業務については、 年 月 日付けで業務委託料の支払を完了した
ので、福井市土木設計業務等委託契約約款第 31 条第 4 項の規定により業務成果物の
引渡しを請求します。

記

- | | | | | |
|---|--------|-----|-------|----|
| 1 | 委託業務名 | | | |
| 2 | 委託業務場所 | 福井市 | | 地係 |
| 3 | 業務委託料 | 金 | | 円 |
| 4 | 履行期間 | 着手 | 年 月 日 | |
| | | 完了 | 年 月 日 | |

年 月 日

(受注者) 様

(発注者)

(公印省略)

委託業務完了検査日通知書

下記業務について、検査日が決定しましたので通知します。

記

- | | | | | | |
|---|--------|-----|---|---|----|
| 1 | 委託業務名 | | | | |
| 2 | 委託業務場所 | 福井市 | | | 地係 |
| 3 | 業務委託料 | 金 | | | 円 |
| 4 | 履行期間 | 着手 | 年 | 月 | 日 |
| | | 完了 | 年 | 月 | 日 |
| 5 | 検査年月日 | | 年 | 月 | 日 |

第 号
年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

成果物の部分使用について（請求）

年 月 日契約を締結した下記業務について、福井市土木設計業務等委託
契約約款第 33 条第 1 項の規定により部分使用を請求します。

記

- | | | | | | |
|---|-------------|-----|---|---|----|
| 1 | 委託業務名 | | | | |
| 2 | 委託業務場所 | 福井市 | | | 地係 |
| 3 | 業務委託料 | 金 | | | 円 |
| 4 | 履行期間 | 着手 | 年 | 月 | 日 |
| | | 完了 | 年 | 月 | 日 |
| 5 | 使用請求部分 | | | | |
| 6 | 使用開始年月日 | | 年 | 月 | 日 |
| 7 | 部分使用を請求する理由 | | | | |

年 月 日

(発注者) 様

受注者 住 所
氏 名 印

成果物の部分使用について（承諾）

年 月 日付けで請求のあったこのことについて、下記のとおり承諾します。

記

- 1 委託業務名
- 2 委託業務場所 福井市 地係
- 3 業務委託料 金 円
- 4 履行期間 着手 年 月 日
完了 年 月 日
- 5 使用承諾部分
- 6 使用開始年月日 年 月 日
- 7 部分使用を請求する理由

年 月 日

(発注者) 様

受注者 住 所
氏 名

印

指 定 部 分 完 了 届

下記委託業務の指定部分は、 年 月 日に完了しましたので福井市土木設計業務等委託契約約款第 37 条第 1 項の規定により通知します。

記

- | | | | | |
|---|----------|-----|-------|----|
| 1 | 委託業務名 | | | |
| 2 | 委託業務場所 | 福井市 | | 地係 |
| 3 | 業務委託料 | 金 | | 円 |
| 4 | 履行期間 | 着手 | 年 月 日 | |
| | | 完了 | 年 月 日 | |
| 5 | 指定部分履行期間 | 着手 | 年 月 日 | |
| | | 完了 | 年 月 日 | |

年 月 日

(発注者) 様

受注者 住所
氏名 印

指 定 部 分 引 渡 書

下記委託業務について指定部分は、年 月 日に部分引渡検査に合格しましたので、福井市土木設計業務等委託契約約款第 37 条第 1 項の規定により引渡します。

記

- | | | | | |
|---|------------------|-----|-------|----|
| 1 | 委託業務名 | | | |
| 2 | 委託業務場所 | 福井市 | | 地係 |
| 3 | 業務委託料 | 金 | | 円 |
| 4 | 履行期間 | 着手 | 年 月 日 | |
| | | 完了 | 年 月 日 | |
| 5 | 指定部分履行期間 | 着手 | 年 月 日 | |
| | | 完了 | 年 月 日 | |
| 6 | 指定部分に係る
業務委託料 | 金 | | 円 |
| 7 | 引渡年月日 | | 年 月 日 | |
| 8 | 添付書類 | | | |

注 添付書類は、当該指定部分にかかる成果物等の資料を添付すること。

年 月 日

(発注者) 様

受注者 住 所
氏 名 印

指定部分に相応する業務委託料について（協議）

下記委託業務について指定部分に相応する業務委託料について、福井市土木設計等委託契約約款第 37 条第 3 項の規定により協議をお願いします。

記

- | | | | | | |
|---|----------|-----|---|---|----|
| 1 | 委託業務名 | | | | |
| 2 | 委託業務場所 | 福井市 | | | 地係 |
| 3 | 業務委託料 | 金 | | | 円 |
| 4 | 履行期間 | 着手 | 年 | 月 | 日 |
| | | 完了 | 年 | 月 | 日 |
| 5 | 指定部分履行期間 | 着手 | 年 | 月 | 日 |
| | | 完了 | 年 | 月 | 日 |
| 6 | 指定部分の内容 | | | | |

注 指定部分の内容については、設計図書に記載されている内容について書くこと。

第 号
年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

指定部分に相応する業務委託料について (回答)

年 月 日付けで協議のあったこのことについては、下記のとおり回答します。

記

- | | | | | | |
|---|------------------|-----|-------|----|--|
| 1 | 委託業務名 | | | | |
| 2 | 委託業務場所 | 福井市 | | 地係 | |
| 3 | 業務委託料 | 金 | | 円 | |
| 4 | 履行期間 | 着手 | 年 月 日 | | |
| | | 完了 | 年 月 日 | | |
| 5 | 指定部分に係る
業務委託料 | 金 | | 円 | |
| 6 | 前回までの支払額合計 | 金 | | 円 | |
| | 前払金 | 金 | | 円 | |
| | | | 年 月 日 | | |
| | 部分払金(第 回) | 金 | | 円 | |
| | | | 年 月 日 | | |
| 7 | 今回の支払額 | 金 | | 円 | |

注 部分払金については、回数分計上すること。

(受注者) 様

(発注者) 印

指定部分に相応する業務委託料について (通知)

年 月 日付け(第 号)で協議した(協議のあった)このことについては、期日までに協議が整わなかったため、発注者において下記のとおり指定部分に相応する業務委託料を定めたから、福井市土木設計業務等委託契約約款第 37 条第 3 項ただし書の規定により通知します。

記

1	委託業務名				
2	委託業務場所	福井市		地係	
3	業務委託料	金		円	
4	履行期間	着手	年 月 日		
		完了	年 月 日		
5	指定部分に係る業務委託料	金		円	
6	前回までの支払額合計	金		円	
	前払金	金		円	
			年 月 日		
	部分払金(第 回)	金		円	
			年 月 日		
7	今回の支払額	金		円	

注 部分払金については、回数分計上すること。

第 号
年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

成果物の契約不適合に係る **〔 修 補 損害賠償 〕** の請求について

下記業務の成果物について契約不適合があったので、福井市土木設計業務等委託契

約約款 **〔 第 39 条第 1 項 第 51 条第 1 項 〕** の規定により **〔 修 補 損害賠償 〕** を請求します。

記

委託業務名	
委託業務場所	福井市 地係
業務委託料	金 円
契約締結年月日	年 月 日
引渡し年月日	年 月 日
契約不適合の内容	
修補事項及びその内容	
修補完了年月日	
損害賠償請求額	(内訳は別添明細書のとおり)

注 不要の文字は、抹消すること。取り消し線を使用した場合は、訂正印を押印すること。

第 号
年 月 日

(受注者) 様

(発注者) 印

成果物の契約不適合について（通知）

下記業務の成果物について契約不適合があったので、福井市土木設計業務等委託契約約款第 59 条第 7 項の規定により契約不適合の内容を通知します。

なお、修補又は損害賠償が必要な場合は、その内容を別途通知します。

記

委託業務名	
委託業務場所	福井市 地係
業務委託料	金 円
契約締結年月日	年 月 日
引渡し年月日	年 月 日
契約不適合の内容	

年 月 日

(発注者) 様

住所
受注者 氏名 印

担 当 技 術 者 通 知 書

年 月 日付けをもって委託契約を締結した下記委託の担当技術者を下記のとおり定めたので、別紙経歴書を添えて通知します。

記

- 1 委託業務名
- 2 委託業務場所 福井市 地係
- 3 業務委託料 金 円
- 4 履行期間 着手 年 月 日
完了 年 月 日
- 5 担当技術者氏名

担 当 技 術 者 経 歴 書				
氏 名				
生 年 月 日	年	月	日	
最 終 学 歴	年	月	日	卒業
入 社 日	年	月	日	
保 有 資 格	技術士 (総合技術 監理部門)	資格の有無	有 ・ 無	
		選択科目		
		合格年及び登録番号		
	技術士	資格の有無	有 ・ 無	
		技術部門(選択科目)		
		合格年及び登録番号		
	R C C M	資格の有無	有 ・ 無	
		専門部門		
		合格年及び登録番号		
	その他	資格の有無	有 ・ 無	
		選択科目		
		合格年及び登録番号		
業 務 経 歴	特記仕様書で要求される技術部門での経歴	年 月	業務名	発注機関
	同類・類似業務実績 (同種・類似業務実績を要求される場合のみ記述)	年 月	業務名	発注機関
上記のとおり相違ありません。				
年 月 日				
本人氏名				

注1 最終学歴は、専攻科目まで記載する。

注2 資格は、法令による資格免許等の名称、等級、種別、登録(合格)番号を記載する。また、資格者証の写しを添付すること。

注3 業務経歴は、特記仕様書で要求される技術部門での経歴の場合、当該技術部門での経歴を記入する。また、同種・類似業務実績の場合は、その旨がわかる内容を記入すること。

業 務 打 合 せ 簿

発 議 者	発注者	受注者	発議年月日	年	月	日	
発議事項	指示	協議	通知	承諾	提出	報告 届出	
	その他()						
委託業務名							
委託業務場所							
(内容)							

添付図 その他添付文書							
処 理 ・ 回 答	発注者	上記について 指示・ 承諾・ 協議・ 通知・ 受理 します。					
		その他()					
	主任監督職員					年 月 日	
	監督職員						
処 理 ・ 回 答	受注者	上記について 了解・ 協議・ 提出・ 報告・ 届出 します。					
		その他()					
	管理技術者					年 月 日	

打 合 せ 記 録 簿

第 回								頁
発 注 者		主 任 監 督 職 員	監 督 職 員	受 注 者	管 理 技 術 者		担 当 者	
担 当 課 名				受 注 者				
日 時	年 月 日 ()			場 所				
委 託 業 務 名				打 合 せ 方 式	会 議 ・ 電 話			
出 席 者	発 注 者 側			受 注 者 側				
協 議 内 容				協 議 結 果 (発 注 者 からの回答)				

年 月 日

監督職員 様

受注者

管理技術者

支給材料精算書

下記のとおり支給材料を精算します。

委託業務名				履行 期間	着手	年	月	日
委託業務場所	福井市		地係		完了	年	月	日
品名	規格	単位	数量			摘要		
			支給数量	使用数量	残数量			
上記精算について調査したところ事実と相違ないことを証明する。								
職氏名						年	月	日

年 月 日

(発注者) 様

住所
受注者 氏名 印

身分証明書交付願

下記業務について、現地作業に従事しますので、身分証明書を交付して下さるようお願いいたします。

記

- 1 委託業務名
- 2 委託業務場所 福井市 地係
- 3 業務委託料 金 円
- 4 履行期間 着手 年 月 日
完了 年 月 日

氏名	生年月日	備考

注 備考欄には、取得している資格等を記載する。

No .	身分証明書	写真添付
受注者 住 所 氏 名		
現地作業従事者 氏 名 生年月日		
上記の者は、福井市土木設計業務等委託契約約款に基づき、		の業務を行う者で
あることを証明する。		
有効期間	年 月 日 年 月 日	
発行年月日	年 月 日	
	発行者 福井市長	印

注意事項
1 本書は、公印、日付のないものは無効とする。
2 土地への立入り等に当たっては、本証を携帯し、地元住民等から請求があったときは、提示すること。
3 有効期間を経過したとき、又は委託契約が解除されたとき等不要となった場合は、速やかに発注者に返却すること。
4 作業従事者の氏名に変更があったとき、又は受注者の住所、氏名に変更があったときは、速やかに記載事項の変更を受けること。
5 本書は、他人に貸与または譲渡してはならない。

年 月 日

管理技術者

様

照査技術者 ()

() 本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

照 査 報 告 書

下記業務について、照査を実施しましたので報告します。

記

- | | | | | | |
|---|--------|--------|---|---|----|
| 1 | 委託業務名 | | | | |
| 2 | 委託業務場所 | 福井市 | | | 地係 |
| 3 | 業務委託料 | 金 | | | 円 |
| 4 | 履行期間 | 着手 | 年 | 月 | 日 |
| | | 完了 | 年 | 月 | 日 |
| 5 | 照査内容 | 別紙のとおり | | | |

注 照査内容については、項目毎に詳細に記載すること。

年 月 日

(発注者) 様

住所
受注者 氏名
管理技術者

事故発生報告書

下記業務について事故が発生したので報告します。

- 1 委託業務名

- 2 委託業務場所 福井市 地係

- 3 履行期間 着工 年 月 日
完成 年 月 日

- 4 発生日時 年 月 日 時 分頃

- 5 被害状況

- 6 添付書類

注 添付書類は、事故の内容が分かる詳しい資料を添付すること。

監督職員 様

受注者

管理技術者

業務履行報告書

《 月分》

- 1 委託業務名
- 2 委託業務場所 福井市 地係
- 3 業務委託料 金 円
- 4 履行期間 着手 年 月 日
完了 年 月 日

業務進捗状況		予定線 (黒) 実施線 (赤)											
100													
90													
80													
70													
60													
50													
40													
30													
20													
10													
0													
%		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月

工種	種別	構成比 %	業務進捗%	× %	摘要
合計		100.00%			

注1 構成比は直接業務費の金額にて計算すること。
 注2 予定工程は、初回報告時に完成までの予定出来高累計を記入すること。

年 月 日

監督職員 様

受注者

管理技術者

立 会 願

下記の項目について、立会をしていただきたくお願いします。

記

- 1 委託業務名
- 2 委託業務場所 福井市 地係
- 3 業務委託料 金 円
- 4 履行期間 着手 年 月 日
完了 年 月 日
- 5 立会項目
- 6 立会希望日
- 7 その他

注 位置図及び詳細図等を添付する。

リサイクル計画書(概略設計・予備設計)

1. 事業(工事)概要

発注機関名	
事業(工事)名	
事業(工事)施工場所	
事業(工事)概要等	
事業(工事)着手予定時期	

2. 建設資材利用計画

建設資材	利用量	現場内利用 可能量	再生材利用 可能量	新材利用 可能量	再生資源利用率 (+) / x100	備考
土砂	地山m ³	地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
砕石	トン	トン	トン	トン	%	
アスファルト混合物	トン	トン	トン	トン	%	
	トン	トン	トン	トン	%	

最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出計画

建設副産物の種類	発生量	現場内利用 可能量	他工事への 搬出可能量	再資源化施設 への搬出可能量	最終処分量	現場内利用率 (/ x100)	備考
建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		地山m ³	%	
コンクリート塊	トン	トン	トン	トン		%	
アスファルト・ コンクリート塊	トン	トン	トン	トン		%	
建設汚泥	トン	トン	トン	トン		%	
取りこわし建物	件						

地図、航空写真、踏査等から検討する。

利用可能量等は、現時点で算出可能なものとする。

建設副産物の搬出計画について、基本的には全量を再利用することを原則として計画する。

リサイクル計画書（詳細設計）

（設計者（設計業務の受注者）が作成）

1. 設計概要

発注機関名	
委託名	
履行場所	
設計概要等	
工事着手予定時期	

2. 建設資材利用計画

建設資材	利用量	現場内利用 可能量	再生材利用 可能量	新材利用 可能量	再生資源利用率 (+) / × 100	備考
土砂	地山m ³	地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
砕石	トン	トン	トン	トン	%	
アスファルト混合物	トン	トン	トン	トン	%	
	トン	トン	トン	トン	%	

最下段には、その他の再生資材を使用する場合に記入する。

3. 建設副産物搬出計画

建設副産物の種類	発生量	現場 利用可能量	他工事への 搬出可能量	再資源化施設 への搬出可能量	最終処分量	現場内利用率 (/ × 100)	備考
建設発生土	第1種建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	第2種建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	第3種建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	第4種建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	泥土（浚渫土）	地山m ³	地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
	合計	地山m ³	地山m ³	地山m ³	地山m ³	%	
コンクリート塊	トン	トン	トン	トン	トン	%	
アスファルト・コンクリート塊	トン	トン	トン	トン	トン	%	
建設発生木材	トン	トン	トン	トン	トン	%	
建設汚泥	トン	トン	トン	トン	トン	%	

建設発生土の区分（既存資料から判断するものとする）

第1種建設発生土...砂、礫及びこれらに準ずるもの。

第4種建設発生土...粘性土及びこれらに準ずるもの。（第3種建設発生土を除く）

第2種建設発生土...砂質土、礫質土及びこれらに準ずるもの。

泥土（浚渫土）...浚渫土のうち概ねqc2以下のもの。

第3種建設発生土...通常の施工性が確保される粘性土及びこれらに準ずるもの。

建設発生木材の中には、伐開除根材を含む。

利用・搬出可能量は、現時点で算出可能なものを記載する。

建設副産物の搬出計画について、基本的には全量を再利用することを原則として計画する。

監督職員 様

受注者

管理技術者

コスト構造改善設計留意書

予備(概略)設計の内容	詳細(予備)設計時に検討すべきコスト構造改善提案及び効果	関連する検討事項及び問題点